

04 Priming

開催日時 5月28日
11:00 - 17:00
開催場所 公立はこだて未来大学

FUN WESTERN COLLECTION とは

公立はこだて未来大学のキャンパス前、緑が生い茂る広場で「函館西部地区」を堪能できるイベントです。未来大生が見つけた西部地区の美味しい食べ物やおしゃれな雑貨・洋服を集めました。普段西部地区にはあまり足を踏み入れないという方もこの機会にぜひ、西部地区の魅力に触れてみませんか？



店舗一覧



①まんまるの月夜



②みかづき工房



③インポートギャラリー
LOFT



④元町ぼんぼん



⑤Angelique Voyage



⑥えるじろう



⑦Pazar Bazar



⑧tambolo



⑨レイモンハウス



⑩TACHIKAWA Cafe



メッセージ

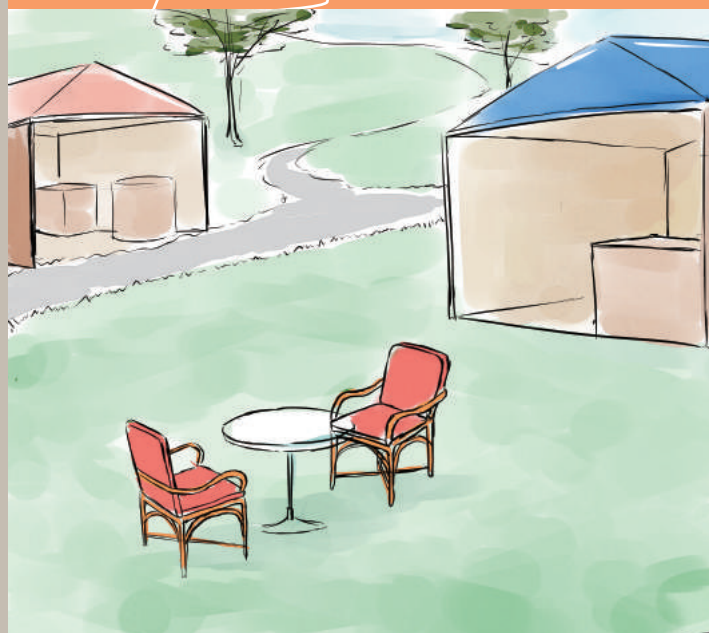
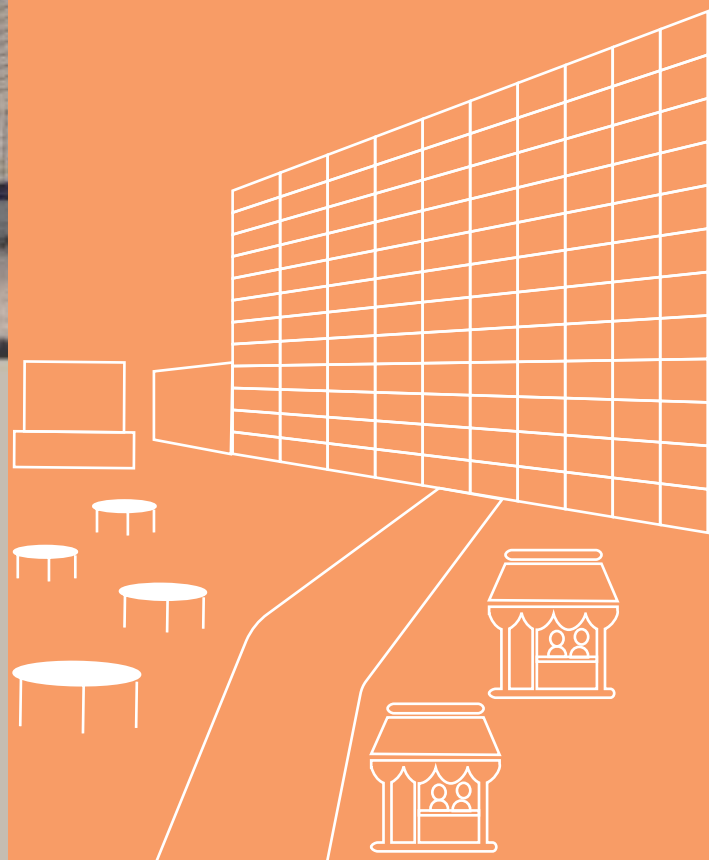
函館の魅力の一つである「西部地区」を未来大生にも味わってもらいたい。そして西部地区をもっと利用してほしい。そんな思いで私たちはこのイベントを企画しました。

未来大生は美浜や五稜郭、大学近辺に住んでいる場合が多く、自宅周辺のみで満足に生活できる環境が整っています。そのため、観光地やイベント目的以外で西部地区に足を運ぶことがあまりありません。これでは西部地区の魅力を堪能しきれていないのではないかと思います。

このイベントを通して西部地区の魅力に気づき、訪れたいと思っていただければ私たちにとってこれ以上幸せなことはありません。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

Group7 Trigger Project

FUN WESTERN COLLECTION



“西部地区” の魅力を伝えて興味を持ってもらう企画

私は学部2年の時に、函館西部地区に未来大生を行かせるための何かを制作する授業を行った。グループに分かれての制作で、まず西部地区に行ってFWをして、そこで思った事をまとめて、制作にあたった。私たちは未来大生に実際に西部地区に行かせるというFW型の授業を考案し、企画をするにあたって必要なものをプロトタイプとして制作した。

- コンセプト FWによって魅力を体験してもらう
- 使用したスキル illustrator, AfterEffects
- 期間 1ヶ月
- 授業名 情報表現基礎3

※FW= フィールドワーク

西部地区とは？ - テーマ -

独特で魅力的な西部地区、未来大生は行かない

西部地区は昔の函館の人々が異国の文化を取り入れた事による独特な街並みが特徴的で函館の魅力の一つと言える。しかし、未来大生が生活している場所からは遠く離れていてわざわざ西部地区に訪れる人は少ないのが現状だ。そこで私たちは未来大生が西部地区に興味を持ってもらうための“きっかけ”となる企画を考案した。



どんな企画？ - 企画概要 -

授業として未来大生に西部地区の魅力が詰まったイベントを開催してもらう

未来大生の学部2年の授業として、西部地区のお店の屋台が集まったイベントを企画運営してもらう。という企画。

①実際に西部地区に行ってFWをしてもらう

まず、イベントの企画運営をしてもらうにあたって西部地区の事を知ってもらうために西部地区をFWしてもらう。FWに行く前にイベントの流れを知ってもらうために説明の動画を見もらう。



②お店の人に交渉して、未来大学で屋台を開いてもらう

FWしている間に気に入ったお店があれば、そのお店にイベントに出てもらえるように交渉する。交渉が済んだ後は、お店の人と連携を取り、イベント当日まで出店の計画を練る。



③未来大学で西部地区のお店の屋台が集まったイベントを開催

交渉を済ませたお店と協力して屋台を出店しイベントを開催してもらう。イベントの参加は地域住民でも他の未来大生でも可能。



- 目的 -

一度行ったらまた行きたくなる西部地区の魅力を知ってもらおう

私たち自身が授業で FW をした結果、西部地区の魅力を知る事ができ、もう一度行きたくなった。さらに先輩などにアンケートを取った結果、一度西部地区に行った人は再度訪れてる事がわかった。そこから、授業などの強制力のあるものを利用して、一度西部地区に行かせようと思った。さらに、西部地区は魅力があるのだが独特な雰囲気もあって初見だとお店に入りづらいという難点があるので、授業として行かせることで、お店に入りやすい環境にした。未来大学でイベントを開催することで、他の未来大生の目にも止まり、魅力がより知れ渡ると思った。

- プロセス -

初めての FW とインタビュー



① フィールドワーク

西部地区でご飯を食べたり、買い物をしたりして実際に西部地区を堪能して西部地区の魅力とは何か、なぜ未来大生は行きたくないと思うのかを考えた。



② インタビュー

西部地区に詳しい、函館の町おこしを行っている「函館街づくりセンター」の方にインタビューして西部地区の現状と問題について詳しく聞いた。



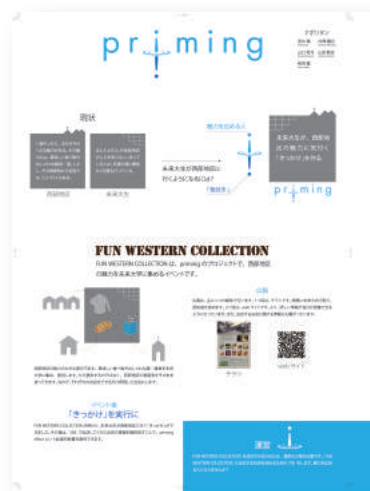
③ アイディア出し

FW とインタビューから、現状の把握や問題点をポストイットで洗い出しまとめた。まとめた後にアイディアを固めた。



④ プロトタイプ制作

実際に自分たちの考えた企画があるとすれば何が必要なのかを考えて、プロトタイプを制作した。



⑤ 発表

最後に、他のグループと教授の前で発表してフィードバックをもらった。